

みどり病院

医事課紹介

医事課課長 岩井 宏樹

医事課は、病院の総合窓口であり、最初に患者様とお会いすることになる部署です。

2023年9月現在 職員数は事務13名 相談員2名です。事務には外来担当や病棟担当、健診担当も含まれています。患者様一人一人に寄り添った丁寧な診療が行えるよう日々コミュニケーションを大事に業務にあたっています。

業務内容は受付や電話対応、診療費の計算、診療報酬明細書(レセプト)を社会保険や国民健康保険等に請求、相談業務等を行っています。

医事課内には、企画委員会・サービス向上委員会・保険請求委員会・未収委員会の4つの委員会があります。サービス向上企画委員会は、医事課内の知識向上やコミュニケーションを取

るための勉強会などを行っています。また、接遇や医療安全に基づいたサービス向上のための報告を行い、改善に努めています。保険請求・未収委員会では、会計計算をスムーズに行うための方法を模索したり正しく計算が行われるような工夫を話し合

い業務改善、情報の共有を行っています。また未収となっていない患者様やご利用者様に寄り添った対応で満足していただ

る患者様に電話をかけたたりお手紙を郵送したりしています。

発熱外来を開始した当初は病院としても初めての対応のため皆様にご迷惑をおかけしながらも、発熱や風邪症状のある患者様と高血圧や糖尿病など慢性疾患の治療にいられている方の動

線を分けながら診療を続けることが出来ました。ご理解、ご協力ありがとうございます。

第9波となつてきている現在も多くの方が発熱や風邪症状にて受診をされています。ご迷惑をおかけすることもありますが、職員一同、精一杯対応いたします。

患者様やご利用者様に寄り添った対応で満足していただ

るように日々努力しています。



原水爆禁止2023年世界大会(長崎)に参加して



原水爆禁止世界大会の参加は今回で3回目となり、2019年長崎の世界大会以来、4年ぶりの現地参加でした。今回は、台風6号の影響により3日間の予定が2日間に短縮され、非常に過密なスケジュールとなりました。

1日目は、長崎で被爆を受けた方の体験談や世界各国の取り組みを聞き学びを深めました。世界の各代表団から核兵器廃絶

に向けた取り組みを聞くことで、核兵器廃絶への運動は世界的な運動であるとの認識が深まりました。また、日本は唯一の被爆国でありながら、核兵器を全面的に違法とする核兵器禁止条約や核抑止からの脱却への道筋について岸田文雄首相は言及され

ておらず、核兵器廃絶に向かう世界の動向と岸田政権の向かっている方向とは相反しており、現政権に不信を感じてしまいま

す。日本は唯一の被爆国であるため、日本が世界の先頭になつて核兵器廃絶に向かつて世界に強いメッセージと行動をしてい

ないほどの広さであるため、前回見学できなかった所を見学させて頂きました。

原爆投下後の写真展では母と3歳児位の子供が手をつないで向かい合い道路の道端で焼け焦げて死んでいる一枚の写真を見て強い衝撃を受けました。二人の体は衣類だけでなく、頭から足まで炭のように真っ黒に焦げている死体です。写真を見ながら涙が止まりませんでした。今

でもあの写真を思い出すと涙が出てしまいます。私には3歳の子供がいます。もし戦争が起きてしまえば自分の妻や子供もあの写真のような姿になってしまふことを考えると戦争の恐ろしさや怖さが体に伝わってきます。

昨年12月、岸田政権は国会での議論なく、「安保3文書」(国家安全保障戦略、国家防衛戦略、防衛力整備計画)を閣議決定し、「敵基地攻撃能力」の保有を決めました。2014年集団的自衛

2023年8月6日 県連反核平和委員会 平和委員長 足立 明彦

権行使容認の閣議決定、2015年安保法制の強行と続いてきた戦争する国づくりが実行段階に入り、日本が戦争に巻き込まれることが、現実的になつてい

ます。私たちの家族、日本、そして地球を守るためにも核兵器廃絶に向かつて、自分たちが出来る行動をとらなければいけないことを強く感じた2日間となりました。



署名報告

岐阜県連事務局長 土井 正則

9月5日、財務省から各

①「憲法改悪を許さない全国署名」と「軍事費の拡大ではなく社会保障の拡充を求め

でない健康保険証の拙速な廃止は、今すぐ撤回すべきです。」

度予算総額114兆円の概算要求額が発表され、予算編成作業が本格化していま

3文書の改定で敵基地攻撃能力の保有と軍事費の大幅増を閣議決定し、憲法9条を含む憲法改悪の準備が始

③「介護保険制度の改善、介護従事者の処遇改善を求め

社会保険費は物価高騰やエッセンシャルワーカーの増員と処遇改善が求められ

増員と処遇改善が求められ

②「現行の保険証を残して

増員と処遇改善が求められ

増員と処遇改善が求められ

増員と処遇改善が求められ

増員と処遇改善が求められ

増員と処遇改善が求められ

増員と処遇改善が求められ

増員と処遇改善が求められ

増員と処遇改善が求められ

増員と処遇改善が求められ

増員と処遇改善が求められ

増員と処遇改善が求められ

増員と処遇改善が求められ

増員と処遇改善が求められ

増員と処遇改善が求められ

増員と処遇改善が求められ

増員と処遇改善が求められ

増員と処遇改善が求められ

増員と処遇改善が求められ

増員と処遇改善が求められ

増員と処遇改善が求められ

増員と処遇改善が求められ

なんでも電話相談

介護事業部部長 岩原 田鶴子

今年も11月11日(土)介護・認知症なんでも無料電話相談を行います。例年、11月11日は「いい介護の日」にちなんで、全国組織である「中央社会保険推進協議会」と「公益社団法人認知症の人と家族の会」が共同で行う電話相談に私たち岐阜県民医連の介護事業所も参加します。相談業務を行っているケアマネジャーを中心に電話を受ける予定です。

介護・認知症なんでも無料電話相談



2023年11月11日(土) 10時~18時
0120-110-458
中央社会保険推進協議会 公益社団法人 認知症の人と家族の会
TEL.03-5808-5344 FAX.03-5808-5345 TEL.050-5358-6880 FAX.075-205-5104